

落語を
楽しむ

2009第1回

2009年4月23日(木)

落語、落語家、すまい

3代目 桂 歌之助師匠 (落語家)



ようやく始まりました！

「住まい」と「落語」

初回から大風呂敷をひろげました「すまいがっこう」

心配をよそにたくさんの方々にお集まりいただきました。

“「落語を楽しむ」というテーマをあげたスタッフの高いセンスに感心しました”

という あたたかいメッセージまでいただきました。

皆さま ありがとうございます。

建築の世界への夢と現実 そして社会のバブルに溺れることもなく落語の世界へ
気負いのないお話にいつのまにか歌之助の世界に引き込まれていきました。

本題の落語は、 船場の大きな商屋が舞台の「口入屋」。

以前見学会で見た商家の造りを思い浮かべながら、

歌之助さんの落語の語りに耳を傾け、仕草を見入っていると、

知らず知らずに、

さも自分が落語の登場人物と同じ空間を共有しているような、

面白可笑しい情景を間近に目にしているような、

そんな錯覚さえ感じてしまいます。

気がつけば登場人物と一緒に忍び足で廊下を歩き、

井戸の中から天井を見上げている。。。

ああ〜〜〜ッ

ひと時、時空を超えたイマジネーションの世界に浸れたと言えば大袈裟でしょうか。

失われつつある建物と人との関わりを思い出させてくれるとても楽しいお噺でした。